

---

# 友達の詩

夏目洋介

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

友達の詩

### 【NNコード】

N9452D

### 【作者名】

夏田洋介

【あらすじ】  
信じよう。人と人とのつながりはそんなに薄っぺらなものじゃない。

## 友達の詩

疲れた・・・

本当はそんなに面白くないのに

友達の話に無理矢理笑顔を作ってる

そんな自分が

本当に

疲れる・・・

何でこんなことしながらやらないんだろう?

ある日僕は

必死につかんでいた友達の手

離してしまった

僕はみんながいる場所から”下”に落ちてしまった

僕は必死に手を伸ばした

” お～い、みんな ”

でもみんなはみんなで必死に手を握つていて

誰も僕の存在に気付いてくれない

僕がつかんでいた友達の手は

もう違う友達とつながれてしまつている

僕がつかむところはもうどこにもない

” 上 ” ではみんな僕なんか元からいなかつたかのよう

仲良く手を握つている

僕は泣いた

自分の存在を否定された

一人なんか嫌だ

死んでしまいたいよ・・・

・・・

(はい)

えつ?

(ほら手を伸ばして)

う、うん

僕の手はまた握られた

何で?

そう、誰も”上”にも”下”にもいなかつたんだよ?

みんな”右”に”左”にいるだけなんだよ?

全部君が勝手に考えたことなんだ

離してしまった手はまた誰かとつなげばいい

疲れたら離してしまえばいい

また握ってくれるから

握ってくれる所にいるから

みんなそうやって生きているんだ

それが・・・

友達なんだ

信じよづ

友達なんだから

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9452d/>

---

友達の詩

2010年10月21日23時10分発行